

霜が降りた朝(1/6)

おらが湊鐵道応援団報

第154号

勝田 阿字ヶ浦

令和最初の初詣・初日の出に感激

あじがうら号・なかみなと号に300名を超える参加者

海浜鉄道と応援団の共同企画で、13回目の開催になる初日の出・初詣列車の運行が今年も元日(氷)におこなわれました。勝田発5時30分の急行あじがうら号の3輦は、令和最初の運行とあって今年も満員。後続の快速なかみなと号と合わせて約310名が乗車しました。

あじがうら号の車内では、市内の企業や団体の協力で、干し芋や無料入湯券、みなとちゃん缶バッジ、携帯カイロなどが今年も「開運福袋」としてプレゼントされました。

あじがうら号の乗客は、最初に掘出神社で宮司さんのお祓いと地元のみなさんによる豚汁や甘酒の温かいおもてなしを受けました。同神社のすぐ隣りには昨年11月に「ほしいも神社」が竣工。金色の鳥居が並ぶ新しいスポットに早速お参りする参加者も多くいました。一行は続いて、一般の参拝者も多かった酒列神社から磯崎灯台下へ。6時49分が初日の出時刻でしたが、海面近くには雲が横たわり、30分近く遅れての初日の出になりましたが、雲間から初日が現れた瞬間にはあちこちで歓声があがりました。また、灯台脇では今年も「和奏」(わかな)の笛と太鼓が新年の訪れを祝ってくれました。初日の出を拝んだあとには、ホテルニュー白亜紀ロビーで甘酒が配られ、参加者は冷えた身体を温めました。

なかみなと号の乗客は天満宮に参拝後、湊公園へ。地元の人たちと公園の丘から初日を待ったのち、檀原神宮、四郎介稲荷神社と、新春的那珂湊の街なかの初詣巡りをしました。

水戸市から初めて参加したという女性は、「こんなにたくさんの人が乗車するんですね」と驚いていました。また後日の茨城新聞の投書欄には「応援団の方が初詣をサポートしてくれ、大変ありがたかった」と紹介されました。13回目の開催となり、すっかり定着した初日の出・初詣列車でした。

ご協力いただいた企業・団体、各神社の皆様にあらためて厚くお礼申し上げます。



磯崎海岸からの初日の出



湊公園からの日の出(1月2日)



まだ暗い阿字ヶ浦駅に到着



満員のあじがうら号車内

ほしいも神社



堀出神社



四郎介稲荷神社



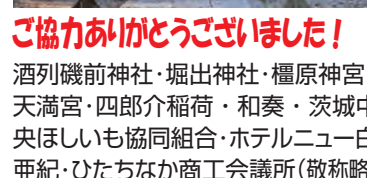
あじがうら号(右)と、なかみなと号



酒列磯前神社



檀原神宮

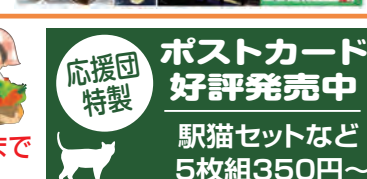


ご協力ありがとうございました!

酒列磯前神社・堀出神社・檀原神宮・天満宮・四郎介稲荷・和奏・茨城中央ほしいも協同組合・ホテルニュー白亜紀・ひたちなか商工会議所(敬称略)



初日の出に合わせて和奏の初打ち



参加者に配られた福袋の内容

駅的环境整備 本年もよろしく願います

駅名	2月2日(日)	3月1日(日)
中根	柳沢美田多・相金・三反田班	
高田の鉄橋	柳が丘・関戸町・田中町自治会	
那珂湊	釈迦町・幸町・湊泉町	小川・龍之口町
殿山	和田町・殿山町	七町目・牛久保町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

朝8:30(中根駅・高田の鉄橋駅は8:00)から実施します。

湊線沿線の「いま」がわかる! 応援団facebookページ「いいね!」9,200名を達成しました!

【海浜鉄道関係】

◇ホームページ <http://www.hitachinaka-rail.co.jp/>

◇ツイッター <http://twitter.com/minatoline>

【応援団関係】

◇フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>

◇ツイッター <http://twitter.com/keha601>

◇応援団HP <http://minatosen.com>(湊線どっと混む)

※「ひたちなか海浜鉄道」「おらが湊鐵道応援団facebook」でそれぞれ検索もできます。

野菜と干物の朝市

毎月第一日曜日に開催

■2月2日(日) 午前9時~11時頃まで

■那珂湊駅1番線ホーム

応援団特製 ポストカード

好評発売中

駅猫セットなど

5枚組350円~

「素の年」は地力向上の好機 「もう数段、上」の営業体制めざす

ひたちなか海浜鉄道 社長 吉田千秋

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、天皇陛下ご即位、茨城県での国体開催などの特需に恵まれたことに加え、定期利用のお客さまが大きく伸びるなど地元の皆さまにも一層のご利用をいただいた結果、令和元年度上期において、輸送人員、営業収入ともに過去最高を記録する好成績となりました。皆さまの変わらぬご支援に深く感謝いたします。

さて、今年はオリンピック・イヤーとなりますが、湊線への波及効果は未知数。沿線には大きな行事はなく、夏場の増収源であるロック・イン・ジャパンフェスティバルも3日間の縮小開催、伝統行事の八朔まつりも非開催年となるなど、特需の見込めない、いわば「素の年」になるものと予想されます。

ひたちなか海浜鉄道では、これを過去12年間を総括し地力を向上させる好機ととらえ、ひとつひとつの施策を再検証し「もう数段、上」を探究することにより営業体制の強化を図ってまいります。

振り返れば、他地域鉄道に比べ順調に活性化が進んではいるものの、しばしば皆さまからご指摘もいただくとおり、まだまだ「改善点=伸びしろ」は多く残されているものと自覚しております。

これらを丹念に洗い出し、皆さまとの協働により、過去最高が予想される本年度をさらに上回る成績と地域活性化を目指してまいります。

鉄道と地域の元気は、表裏一体。目標達成に向け、より一層のご支援をお願いして、新年のご挨拶とさせていただきます。



吉田社長 聖火ランナー に選ばれる

吉田社長が「鉄道とまちの活性化に尽力した」として、東京五輪の聖火ランナーの一人に選出されたことが昨年暮れに公表されました。茨城県内の聖火通過は7月5・6日。このうち5日の那珂湊おさかな市場からアクアワールド茨城県大洗水族館までの区間を走るそうです。がんばれ吉田社長!

■バレンタイン列車が走ります

1月24日(金)から2月16日(日)までの予定で、那珂湊高校と海洋高校の生徒が飾り付けをした「バレンタイン列車」が今年も湊線を走ります。ぜひお楽しみください。

■舟運で栄えた町 那珂湊 まち歩き

2月16日(日)、9時半~12時半、集合那珂湊駅待合室。水戸藩由来の史跡や古建築めぐり。資料代100円。問合せ・大和田(090-6009-9743)

■3710としゃかん号

市立那珂湊図書館では2月11日(祝・火)に那珂湊駅ホームに留めたバレンタイン列車内で、幼児と小学生の親子を対象にした読み聞かせ列車「3710としゃかん号」を開催します。問合せは同図書館(263-5499)へ。

冬バージョンの応援券と硬券フリー切符を発売中

2月29日(土)まで、湊線応援企画の「湊線応援券」と「特製硬券1日フリー切符」の冬バージョンを那珂湊駅と勝田駅湊線窓口で販売しています。セット価格は1,000円で通常のフリー切符と同額になりました。切符は特大の「D型倍寸硬券」で、旧型車の4連走行のイラストが描かれています。また、応援券は激しく雪降る沿線に行く「ミキ」の写真です。

四季毎に発行される応援券4種類を揃え、那珂湊駅窓口に呈示された方にはプレゼントを差し上げています。

※切符と応援券には当分の間、旧価格が印刷されています。



「乗車証明書」でおトク!

- ★乗車証明書は、湊線に乗車したお客様に駅員または応援団が発行する乗車特典のサービスです。証明書を参加店舗に提示することにより各店独自の優待が受けられます(スタンプ当日限り有効)。現在沿線100店(施設)近くが参加し、お買物や宿泊などで優待があります。
- ★サービスは乗車当日なら、何店でも利用できます。
- ★参加店は那珂湊駅待合室に置かれたチラシ、証明書に印刷されたQRコード、海浜鉄道HPまたは応援団facebookページでご確認ください。
- ★乗車証明書裏面に印刷されたQRコードで湊線時刻表と応援団facebookページも確認できます。
- ★乗車証明書は湊線フリー切符でも代用できます。

